

【】南北朝の動乱と室町幕府

[建武の新政]

[問題](前期期末)

鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇は武家の政治を否定し、公家を重視する天皇中心の新しい政治を始めた。この政治を何というか。

[解答欄]

[解答]建武の新政

[解説]

後醍醐天皇は、幕府に不満をもつ御家人や悪党を味方につけ、幕府をたおす戦いを起こし、1333年ついに鎌倉幕府をほろぼした。そして、1334年、後醍醐天皇を中心とする建武の新政が始められた。この政治は、武家の政治を否定し、公家(貴族)を重視するものであった。新政の大事な役には公家が多くあてられ、恩賞に不満を持つ武士も少なくなかった。また、税の軽減は行われず、戦乱による苦しみを考えずに宮殿の造営を考えるような政治の失敗もあいついだ。「このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。…」という二条河原落書は、政治や世の中の混乱を痛烈に批判したものである。建武の新政に対する武士たちの間に不満が高まり、足利尊氏が武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげると、新政は2年ほどでくずれ、南北朝の動乱をまねいた。

[建武の新政]

後醍醐天皇の建武の新政

武家の政治を否定し、公家を重視

↓
武士の不満、足利尊氏の挙兵

※この単元で特に出題頻度が高いのは「建武の新政」である。「後醍醐天皇」の出題頻度も高い。

[問題](2学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

政治の実権を取りもどそうと考えていた(①)天皇は、幕府に不満をもつ御家人や悪党を味方につけ、幕府をたおす戦いを起こし、1333年ついに鎌倉幕府をほろぼした。そして、1334年、(①)天皇を中心とする政治が始められた。この政治のことを(②)の新政という。しかし、武家の政治を否定し、(③)を重視する政策をとったため、武家の間に不満が高まり、(②)の新政はわずか2年ほどでくずれ、南北朝の動乱をまねいた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 後醍醐 ② 建武 ③ 公家(貴族)

[問題](前期中間)

建武の新政について、次の各問いに答えよ。

- (1) 建武の新政を行った天皇の名を答えよ。
- (2) 建武の新政はどのようなものであったか、次から1つ選べ。
ア 将軍を中心とした武家の政治
イ 天皇を中心とした公家の政治
ウ 僧侶を中心とした仏教政治
- (3) 「このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。…」という政治や世の中の混乱を痛烈に批判した落書は何か。
- (4) 建武の新政の結果を次から1つ選べ。
ア 天皇を中心とした貴族政治が続いた。
イ 2年ほどで失敗し、南北朝の動乱となった。
ウ わずか数年で失敗し、戦国時代となった。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 後醍醐天皇 (2) イ (3) 二条河原落書 (4) イ

[問題](3 学期)

後醍醐天皇が行った建武の新政が2年ほどで失敗することになった理由を、「武家」「公家」「不満」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]武家の政治を否定し、公家を重視する政治を行ったため、武家の不満が高まったから。

[南北朝の動乱]

[問題](1 学期中間)

建武の新政に対する武家の不満が高まる中、(A)は武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげた。(A)は京都で新しい天皇を立て(北朝)、後醍醐天皇は吉野(奈良県)にのがれて南朝をおこし南北朝の動乱が始まった。(A)は 1338 年に北朝から征夷大将軍に任命されて室町幕府を開いた。(A)にあてはまる人物名を書け。

[解答欄]

[解答]足利尊氏

[解説]

建武の新政に対する武家の不満が高まり、^{あしかがたかうじ}足利尊氏が武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげると、新政は 2 年ほどでくずれた。足利尊氏は京都に新たに天皇を立てた。これを^{ほくちよう}北朝という。

後醍醐天皇は^{よしの}吉野(奈良県)に逃れたが、これを^{なんちよう}南朝という。足利尊氏は 1338 年に、北朝によって^{せいいたいしやうぐん}征夷大将軍に任命さ

れて、^{むろまちばくふ}京都に室町幕府を開いたが、幕府の支配力は弱く、このあと約 60 年にわたって^{なんぼくちよう}南北朝の動乱の時代が続くことになる。(将軍^{いさみほだ}尊氏勇み肌(1338))

この時代、相続をめぐるそれぞれの武士一族内部の争いが激しくなっていた。一方が北朝方につくと、他方が南朝方について戦うという形で、戦乱を拡大させた。また、幕府内部も 2 つに分かれて争い、内乱ははてるともなく続いた。南北朝の動乱のなかで足利尊氏は、味方になってもらいたい^{しゆご}守護に荘園の年貢の半分を徴収する権限を与えた。これをきっかけに、守護は国内の武士を家来にしていき、その国全体を支配する^{だいまよう}守護大名に成長していった。14 世紀末になって、ようやく各地での争いも少なくなり、1392 年、第 3 代将軍^{あしかがよしみつ}足利義満が、南北朝を統一させ、約 60 年続いた南北朝の動乱は終わった。(いざ国(1392)を統合南北朝)

※この単元で特に出題頻度が高いのは「足利尊氏」である。「吉野」「南朝」「守護が守護大名に成長」「足利義満が南北朝を統一」もよく出題される。

[南北朝の動乱]

1335年 足利尊氏 挙兵

1336年 尊氏、京都に天皇をたてる(北朝)
後醍醐天皇、吉野に逃げる(南朝)

1338年 尊氏、北朝から征夷大将軍に
任じられ、室町幕府を開く

(南北朝の動乱)守護が守護大名に成長

1392年 足利義満が南北朝を統一



[問題](前期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

建武の新政に対する武家の不満が高まり、(①)が武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげると、新政は 2 年ほどでくずれた。(①)は京都に新たに天皇を立て、後醍醐天皇が(②)(現在の奈良県)にのがれたので、2 つの朝廷が生まれた。京都方を北朝、(②)方を(③)と呼ぶ。この 2 つの勢力は全国の武士に呼びかけて戦い、約 60 年間、動乱が続いた。この時代を南北朝時代という。(①)は、1338 年に北朝から征夷大將軍に任命されて室町幕府を開くと、守護の権限を強め、全国の武士をまとめようとした。そのため守護の多くは自分の領地を拡大し、(④)に成長していった。14 世紀末には、各地での争いも少なくなり、1392 年、第 3 代將軍の(⑤)のときに南北朝が統一された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 足利尊氏 ② 吉野 ③ 南朝 ④ 守護大名 ⑤ 足利義満

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- 建武の新政に対する武家の不満が高まる中、武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげた中心人物は誰か。
- (1)の挙兵によって、後醍醐天皇はどこに逃れて朝廷をたてたか。①地名を答えよ。②また、右の地図中のア～カからその位置を選べ。③それは現在の何県にあるか。④この朝廷を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (1)の人物は、京都に新しい天皇をたてたが、この朝廷を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- 1338 年、(1)の人物は(3)の朝廷から①何に任命されて、②何という幕府を開いたか。③その幕府が置かれた都市の名前を答えよ。④また、その位置を右の地図中のア～カから選べ。
- 2 つの朝廷は全国の武士に呼びかけて戦い、動乱の時代が続いた。この時代を何というか。
- (5)の動乱の時代は約何年間続いたか。次の[]から選べ。



[40 年 60 年 80 年 100 年]

(7) (5)の動乱の中、幕府が守護に強い権限を認めたため、守護は多くの荘園を自分の領地とし、国内の武士を家来として従えるようになった。このような守護を何というか。

(8) 1392年に南北朝は統一されたが、そのときの将軍は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④	(3)	(4)①	②
③	④	(5)	(6)
(7)	(8)		

[解答](1) 足利尊氏 (2)① 吉野 ② ウ ③ 奈良県 ④ 南朝 (3) 北朝 (4)① 征夷大将軍 ② 室町幕府 ③ 京都 ④ エ (5) 南北朝時代 (6) 60年 (7) 守護大名 (8) 足利義満

[問題](3 学期)

南北朝の動乱のころの日本の政治や社会の動きについて述べた文として最も適当なものを、次から1つ選び記号で答えよ。

ア 実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ下剋上の風潮が広がり、戦国大名が登場した。

イ 任地に代理を送って収入だけを得る国司が多くなり、地方の政治は乱れた。

ウ 守護の多くは領地を拡大し、領内の武士を従える守護大名へと成長した。

[解答欄]

[解答]ウ

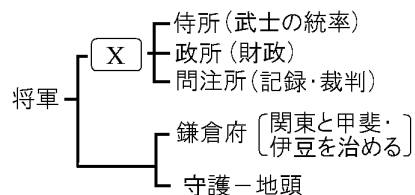
[室町幕府の組織]

[問題](3 学期)

室町幕府において、将軍の補佐役として置かれた右図 X の役職を何というか。

[解答欄]

[解答]管領

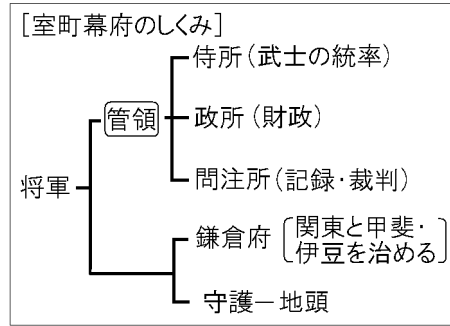


【解説】

管領は將軍を補佐する役職で、**侍所**(武士の統率)・**政所**(財政)・**問注所**(記録・裁判)を統括した。管領には有力な守護大名が交代で任命された。**鎌倉府**は、関東の地域を支配するための地方機関としておかれた。

第3代將軍足利義満は、京都の室町に**花の御所**と呼ばれる大邸宅を建てて政治を行った。足利氏の幕府を室町幕府と呼ぶのはこの室町という地名に由来している。

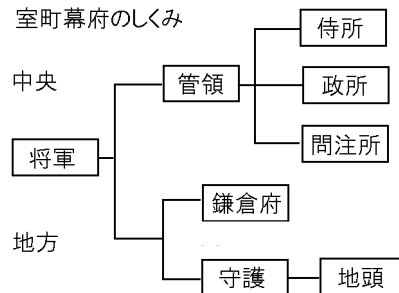
※この単元で特に出題頻度が高いのは「管領」である。「鎌倉府」もときどき出題される。



【問題】(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町幕府において、將軍の補佐役としておかれた職は何か。右図の中から選べ。
- (2) 関東の地域を支配するために、地方機関としておかれたのは何という役所か。右図の中から選べ。
- (3) 右図の守護は、南北朝の動乱の時期に領地を広げ、国内の地頭や新興の武士を従えて、やがてその国を支配するようになった。このような守護のことを何というか。
- (4) 第3代將軍が建てた京都室町の御所は、何と呼ばれたか。



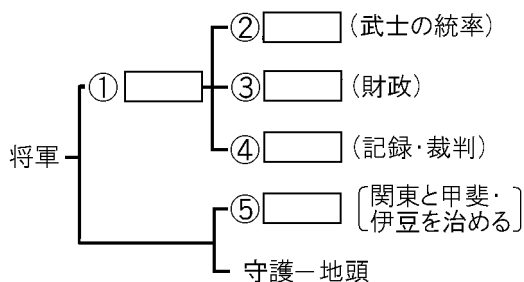
【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

【解答】(1) 管領 (2) 鎌倉府 (3) 守護大名 (4) 花の御所

[問題](1 学期中間)

次の図は室町幕府のしくみを表している。①～⑤にあてはまる語句を書け。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 管領 ② 侍所 ③ 政所 ④ 問注所 ⑤ 鎌倉府

[全般]

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 政治の実権を鎌倉幕府から朝廷に取りもどすために兵をあげた天皇は誰か。
- (2) 鎌倉幕府を滅亡させた後、(1)の天皇が行った政治を何というか。
- (3) (2)に対する武家の不満が高まる中、武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげた中心人物は誰か。
- (4) (3)によって(1)の天皇は、吉野にのがれたが、その朝廷を何というか。
- (5) (3)は、1338年に北朝から征夷大将軍に任命されて、何という幕府を開いたか。
- (6) (5)の幕府のしくみの中で、将軍を補佐する役職を何というか。
- (7) 2つの朝廷が争い、内乱が約60年間続いた時代を何というか。
- (8) (7)の時代に、守護は何に成長したか。
- (9) 1392年に、2つの朝廷を統一した第3代将軍は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)			

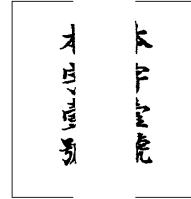
[解答](1) 後醍醐天皇 (2) 建武の新政 (3) 足利尊氏 (4) 南朝 (5) 室町幕府 (6) 管領 (7) 南北朝時代 (8) 守護大名 (9) 足利義満

【】 東アジアとの交流

[日明貿易]

[問題](前期期末)

14世紀後半、中国では漢民族が元を倒して明という王朝を建国した。明は、中国の沿岸部を荒らし回っていた倭寇という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。足利義満はこの申し入れに応じて倭寇の取りしまりを行い、その見返りとして明との貿易を行うことになった(日明貿易)。その際、正式な貿易船と倭寇を区別するために右図のような合い札が使われたが、この合い札を何というか。



[解答欄]

[解答]勘合

[解説]

中国で元がおとろえ、日本で南北朝の動乱で幕府の支配力が弱くなっていた時期、倭寇の活動がさかんになった。倭寇とは、巻岐・対馬・肥前松浦の土豪・商人・漁民を中心に朝鮮人も加わった武装商人団で、ふだんは、中国

や朝鮮の沿岸部で貿易を行い、貿易が認められないときは海賊となって暴れ回り、略奪を行った。

1368年、中国では漢民族が元を倒して明を建国した。明は倭寇のとりしまりを日本に求めてきたが、日本国内は南北朝動乱の末期で、これに対応できなかった。その後、1392年になって第3代将軍足利義満は南北朝の統一を達成した。

義満は、倭寇の取りしまりを約束し、さらに日本国王として明の皇帝に従うという形式をとって、1404年に日明貿易(勘合貿易)を始めた。(中国独特の中華思想では、中国の皇帝の下に周辺国の王が臣下としてつかえるべきものと考えていた)このような形式をとってまで、義満が日明貿易を行ったのは、その利益が非常に大きかったためで、財政基盤の弱い室町幕府にとっては魅力的なものであった。貿易船には、正式な貿易船と倭寇を区別するために勘合という合い札をもたせた。「本字勘合」などと書いた札を2つに分け、片方を勘合船がもち、片方を中国の

[日明貿易]

明が、倭寇の取りしまりを日本に求める

↓
1404年 足利義満、日明貿易を始める

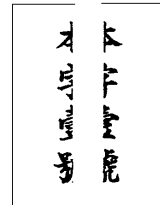
勘合で 正式な貿易船と倭寇を区別

[14,5世紀ごろの東アジア]



足利義満

(勘合)



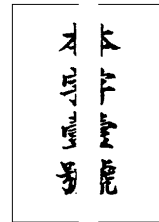
役所でもって、2つの割札わりふだがきちんと重なるかどうかで、正式の貿易船と倭寇を区別した。日本からの輸出品は刀、銅、まき絵などで、日本の輸入品は銅銭、生糸、絹織物、書画であった。日明貿易が始まると倭寇の活動はおさまった。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「日明貿易」「勘合」「倭寇と正式な貿易船を区別するため」である。「明」「倭寇」「足利義満」もよく出題される。

[問題](3 学期)

右の資料は、足利義満が明と行った貿易で使われた合い札である。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料のような合い札を何というか。
- (2) この貿易を何というか。
- (3) (1)の合い札を用いた理由を「正式な貿易船」という語句を使って説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	
(3)		

[解答](1) 勘合 (2) 日明貿易(勘合貿易) (3) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。

[問題](2 学期中間)

次の文の①～⑥に適語を入れよ。

南北朝を統一して室町幕府が全国を支配するようになったのは第3代将軍(①)のときである。その少し前、中国では漢民族が元を倒して(②)という王朝を建国していた。(②)は、当時中国の沿岸部を荒らし回っていた(③)という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。(①)はこの申し入れに応じて(③)の取りしまりを行い、その見返りとして(②)との貿易を認められた。この貿易を(④)貿易という。正式な貿易船と(③)を区別するために(⑤)という合い札が用いられた。日本からの輸出品は刀、銅、まき絵などで、日本の輸入品は(⑥)、絹織物、生糸、書画などであった。

[解答欄]

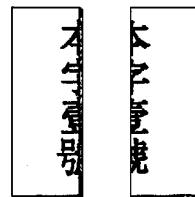
①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 足利義満 ② 明 ③ 倭寇 ④ 日明(勘合) ⑤ 勘合 ⑥ 銅銭

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 14 世紀ごろ、日本から集団で朝鮮や中国にわたり、貿易を強要し、海賊として活動する者があらわれたが、その者たちを何と呼んでいたか。
- (2) (1)のころの中国は漢民族が建国した王朝であったが、何という王朝か。漢字 1 字で答えよ。
- (3) (2)が(1)の取りしまりを日本に求めてきたとき、これに応じた、右図の室町幕府の第 3 代将軍は誰か。
- (4) (3)によって始まった貿易を何というか。
- (5) (4)の貿易で使われた右図のような合い札を何というか。
- (6) (5)の合い札は何の目的で使われたのか。
- (7) 日本が中国から輸入したものを次の[]から 3 つ選べ。
[刀 銅銭 絹織物 硫黄 漆器 生糸]
- (8) 日本が中国へ輸出したものは何か。次から 3 つ選べ。
[刀 金 銀 銅 銅銭 生糸 まき絵]



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		
(7)		(8)	

[解答](1) 倭寇 (2) 明 (3) 足利義満 (4) 日明貿易(勘合貿易) (5) 勘合 (6) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。 (7) 銅銭, 絹織物, 生糸 (8) 刀, 銅, まき絵

[朝鮮との貿易]

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

14 世紀末、李成桂が高麗をほろぼして(①)国を建てた。(①)国では(②)という文字をつくるなど、独自の文化が発展した。(①)国も、日本に倭寇の取りしまりを求め、さらに貿易を求めてきたので、足利義満は日朝貿易を始めた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 朝鮮 ② ハングル

[解説]

朝鮮半島では、元えんに服属ふくじくした高麗こうらいが書物の印刷に金属活字きんごくかつじを使い、わたの栽培さいばいを始めるなど、新たな技術ぎじゆつを中国から積極的に取り入れていた。14世紀末には、倭寇わこうを撃退げきたいして名声めいせいをあげた李成桂りせいけいが高麗こうらいを倒して朝鮮国ちょうせんこくを建国した。朝鮮では、ハングルという文字をつくるなど、

[朝鮮国]
高麗→朝鮮国(李成桂)
ハングル: ㅏ 이 히 모
足利義満: 日朝貿易

独自の文化が発展した。朝鮮も、日本に倭寇の取りしまりを求め、さらに貿易を求めてきたので、足利義満あしかがよしみつは日朝貿易にっちょうぼうえきを始めた。日朝貿易では、日本の各地の守護大名などが貿易船はげんを派遣して綿織物わたおりものや仏教の経典きんてんを輸入した。

※この単元で出題頻度が高いのは「朝鮮国」「ハングル」である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 朝鮮半島では、14世紀末に高麗が滅亡し、何という国が建国されたか。
- (2) (1)の国を建国したのは誰か。
- (3) (1)の国で制定された右図のような文字を何というか。 **ㅏ 이 히 모**
- (4) (1)の国は日本に(①)の取りしまりを求め、さらに貿易を求めてきたので、足利義満は(②)貿易を始めた。①、②にあてはまる語句を答えよ。
- (5) (4)の貿易で日本が輸入したものを2つあげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	(5)		

[解答](1) 朝鮮国 (2) 李成桂 (3) ハングル (4)① 倭寇 ② 日朝 (5) 綿織物、仏教の経典

[琉球王国の成立]

[問題](3 学期)

15世紀はじめに、尚氏は沖縄島を統一して首里を都とする国を建てた。この国は、日本や中国、朝鮮半島、遠く東南アジアにも船を送り、産物をやりとりする中継貿易で栄えた。この国の名を答えよ。

[解答欄]

[解答]琉球王国

[解説]

おきなわ 沖縄では、15世紀はじめにしやうし 尚氏がりゆうきゆう 琉球王国を建て首都のしゆり 首里に首里城を築き、明、日本、朝鮮、東南アジア各地に進出してなかつぎばうえき 中継貿易を行った。

〔琉球王国〕 尚氏が建国 中継貿易で栄える

※この単元で特に出題頻度が高いのは「琉球王国」である。

[問題](2 学期中間)

1429年、尚氏が沖縄島を統一して王国をつくったが、これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) この王国の名称を何というか。
- (2) (1)の王国が、明、日本、朝鮮、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 琉球王国 (2) 中継貿易

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 15世紀はじめ、沖縄島を統一したのは何氏か。
- (2) (1)によってつくられた国の名前は何か。
- (3) (2)の首都はどこか。
- (4) (3)につくられた王城の名は何か。
- (5) (1)の国が行っていた、日本、中国、朝鮮半島、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 尚氏 (2) 琉球王国 (3) 首里 (4) 首里城 (5) 中継貿易

[アイヌ民族]

[問題](3 学期)

室町時代のころ、蝦夷地で生活していた民族を何というか。

[解答欄]

--

[解答]アイヌ民族

[解説]

蝦夷地(北海道)では、アイヌ民族が 13 世紀から狩りや漁、交易を行っていた。14 世紀になって津軽(青森県)の十三湊とさみなとに根拠地こんきよちを置く豪族の安藤氏あんどうしがアイヌの人々との交易を行うようになり、さらに 15 世紀になると、蝦夷地南部に本州の人々(和人)わじんが館やかたを築き進出していった。交易

[蝦夷地]
アイヌ民族
和人との交易

がさかんになるにつれて、取り引きをめぐってアイヌの人々は圧迫を受けるようになり、15 世紀半ばに、首長のコシャマインを中心とした大きなアイヌ民族の蜂起ほうきが起きた。しかし和人勢力はこの戦いに勝利し、支配をさらに広げていった。

※この単元で出題頻度が高いのは「アイヌ民族」である。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 北海道は、昔、何と呼ばれていたか。
- (2) (1)に古くから暮らしていた人々は何民族か。
- (3) 15 世紀半ばに、本州の和人の進出に圧迫を受けた(2)の民族が蜂起したが、そのときの(2)の指導者である首長は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 蝦夷地 (2) アイヌ民族 (3) コシャマイン

[朝鮮・琉球・蝦夷地]

[問題](2 学期期末)

次の①～③と関連のある地域を地図中の A～D からそれぞれ選べ。

- ① 15 世紀初めに尚氏が島を統一し、琉球王国を建てた。
- ② 本州の和人の進出に圧迫を受けたアイヌ民族が、コシヤメインを中心に蜂起した。
- ③ 高麗にかわって、朝鮮国が建てられ、ハングルという文字が作られた。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① D ② C ③ B

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

朝鮮半島では倭寇を撃退して名声をあげた李成桂が高麗を倒して(①)を建国し、(②)という文字を制定した。

沖縄では、15 世紀はじめに尚氏が(③)王国を建て、(④)を首都とし、明、日本、朝鮮、東南アジア各地に進出して(⑤)貿易を行った。

北海道はこのころ(⑥)と呼ばれており、(⑦)民族が古くから狩猟・漁業や交易を行っていたが、本州の和人の進出に圧迫され、やがて大きな蜂起が起こった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 朝鮮国 ② ハングル ③ 琉球 ④ 首里 ⑤ 中継 ⑥ 蝦夷地 ⑦ アイヌ

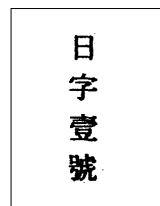
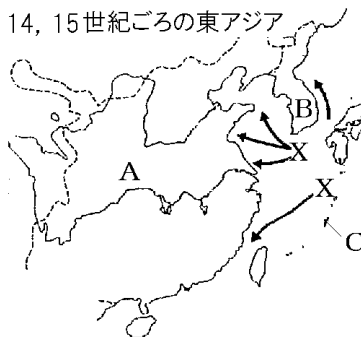
[全般]

[問題](2 学期中間)

右の地図を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) A～Cの国名を答えよ。
- (2) Xは、海賊の経路を示している。この日本の海賊は、何と呼ばれていたか。
- (3) Aの国が(2)の取りしまりを日本に求めたが、その見返りとして始まった貿易を何というか。
- (4) (3)の貿易を始めた室町幕府の将軍の名前を答えよ。
- (5) (3)の貿易では右図のような合い札が使われたが、この合い札を何というか。
- (6) (5)を使ったのはなぜか。理由を簡潔に書け。
- (7) 勘合貿易で日本が中国に輸出したものを次から、1つ選べ。
[銅銭 絹織物 銅 香辛料]
- (8) Bの国でつくられた右図のような文字を何というか。
- (9) Cの国が、明、日本、朝鮮、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。
- (10) 蝦夷地に古くからくらしていた人々は何民族か。

14, 15世紀ごろの東アジア



한 이 히 모

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
(3)	(4)	(5)	
(6)			
(7)	(8)	(9)	(10)

[解答](1)A 明 B 朝鮮国 C 琉球王国 (2) 倭寇 (3) 日明貿易(勘合貿易) (4) 足利義満 (5) 勘合 (6) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。 (7) 銅 (8) ハングル (9) 中継貿易 (10) アイヌ民族

【】産業の発達と民衆の生活

[農業の発達]

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

室町時代になると、農業が発達し、同じ土地で1年に2種類の作物を作る(①)作が広まり、かんがいに(②)を、肥料に牛馬のふんや堆肥を使うようになり、収穫が増えた。また、麻やくわ、あい、茶などの商品作物の栽培が広がった。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 二毛 ② 水車

[解説]

室町時代、農業では、^{にもうさく}二毛作が広がり、かんがいに水車を、肥料に牛馬のふんや^{たいひ}堆肥を使うようになり、農業の生産性が向上した。また、麻やくわ、あい、茶などの商品作物の栽培が広がった。

[室町時代の農業の発達]
二毛作、肥料、水車
商品作物の栽培

※この単元はたまに出題される。

[問題](後期期末)

室町時代、農業生産が向上したが、これと関係が深いことをア～エから2つ選べ。

ア 牛馬のふんや堆肥を肥料にした。

イ 鉄製の農具が伝わった。

ウ 米の二期作が始まった。

エ かんがいに水車を利用した。

[解答欄]

[解答]ア、エ

[問題](前期期末)

室町時代にさかんに作られた商品作物を1つあげよ。

[解答欄]

[解答]麻(くわ、あい、茶)

[商業の発展]

[問題](3 学期)

室町時代の商業について、次の各問いに答えよ。

(1) 交通のさかんなところでは、問と呼ばれる運送業をかねた倉庫業者や、物資の陸上輸送をあつかう運送業者が活動した。馬の背に荷物を積んで運ぶ右図のような運送業者を何といったか。



(2) 土倉や酒屋などの高利貸し、商人や手工業者などは、同業者ごとに団体をつくり、武士や貴族、寺社にお金などをおさめてその保護を受け、営業を独占する権利を認められた。この団体を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 馬借 (2) 座

[解説]

室町時代、商業もさかんになり、交通の要地では問(港の運送業・倉庫業者)、馬借(馬の背に荷物を積んで荷物を運ぶ業者)などの運送業者が活躍した。

[商業の発展]

運送業:馬借, 問
金融業:土倉, 酒屋
座, 定期市

商工業がさかんになり、また日明貿易で大量の銅銭が輸入されたことにより、貨幣(宋銭や明銭)が一般に流通するようになった。(例えば、農民が米などを値段が高いときに市で売って貨幣にかえ、莊園の年貢を貨幣で支払うことも多くなった)



これにともなって、金貸し業もさかんになり、京都や奈良では、土倉とよばれた質屋のほか、酒屋も金貸しを営んだ。

商人や手工業者は、同業者ごとに座とよばれる団体をつくり、公家や寺社に営業税を納めるかわりに、営業を独占する権利を認めてもらった。たとえば、定期市(室町時代には月に6回開かれるようになった)は、交通の要地にあつて人が多く集まる寺社の門前で開かれることが多かったが、その寺社の認める座の商人のみが営業を行うことが許された。室町時代、商業の発達により、各地の港には港町が、寺社の門前には門前町が成長していった。

※この単元で出題頻度が高いのは「座」「馬借」である。

[問題](3 学期)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

室町時代には、交通の要地で開かれる定期市も月に 6 回に増え、陸路では馬の背に荷物を積んで運ぶ(①), 港町では運送業をかねた倉庫業者である(②)などが活躍するようになった。京都や奈良などには、(③)や酒屋と呼ばれる高利貸しがいた。(③)や酒屋, 商人や手工業者などは(④)という同業者の団体をつくった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 馬借 ② 問 ③ 土倉 ④ 座

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町時代, 商人や手工業者などが同業者の団体をつくった。この団体を何というか。
- (2) 室町時代, 馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者があらわれた。この運送業者は何か。
- (3) 室町時代, 瀬戸内海や日本海には, 年貢や商品を運ぶ船が行きかい, 港には運送業者が倉庫をかまえた。この運送業者を何というか。
- (4) 室町時代の高利貸しを 2 つあげよ。
- (5) 室町時代, 商業の発達により各地の寺社の近くで発達した町を何というか。
- (6) (5)や交通の要地で開かれるようになった市場を何というか。

[解答欄]

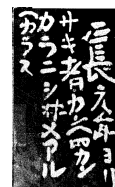
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 座 (2) 馬借 (3) 問 (4) 土倉, 酒屋 (5) 門前町 (6) 定期市

[村の自治]

[問題](1 学期中間)

室町時代, 惣と呼ばれる自治組織によって団結を固めた農民は, 年貢を減らす交渉をしたり, 酒屋や土倉をおそって借金の証文を奪う(X)をおこしたりした。右の資料の碑文は, 1428 年, 近江周辺の馬借や京都の農民が高利貸し業者をおそい, 幕府に借金帳消しの徳政令を出すように要求した正長の(X)のときのものである。X にあてはまる語句を答えよ。



[解答欄]

[解答]土一揆

[解説]

室町時代，農村では惣とよばれる自治組織が発達し，
 団結を強めた農民は莊園領主に対抗するまでに力をつけていた。不法をはたらく莊官をやめさせるよう莊園領主に要求したり，不作のときには年貢を減らすように要求し，認められないときには，全員が耕作をやめて逃げるなど，実力行使によって要求を認めさせたりした。

このような農民の力を，衝撃的な形で見せつけたのが，1428年の正長の土一揆であった。(人よにや(1428)つく土一揆) 8月に，まず近江の運送業者の馬借が徳政(=借金の帳消し)を要求して立ち上がり，これに刺激されて，京都近郊の惣村でも徳政を幕府に要求して一揆を起し，酒屋や土倉などの金貸しをおそって借金の証文を焼き捨てるなどした。このような農民の一揆を土一揆という。農民が集団でこのような暴動を起こしたのは，初めてのことであった。この後，徳政を要求する土一揆が，京都やその周辺でひんばんに起こるようになり，幕府もこれにおされて徳政令を乱発するようになった。
 ※この単元で出題頻度が高いのは「惣」「土一揆」「正長の土一揆」である。

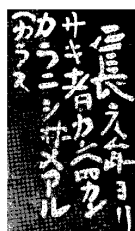
[村の自治と土一揆]

惣→農民の団結→土一揆

1428年 正長の土一揆

土倉や酒屋を襲う
 幕府に徳政令を求める

(正長元年以前の借金は神戸四か郷では帳消しにする)



[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

室町時代，a 村の自治が発達した。b 団結した農民たちは，領主と年貢を減らす交渉をしたり，土倉や酒屋を襲ったりした。

- (1) 下線部 a について，村ごとにつくられた自治的な組織を何というか。
- (2) 下線部 b について，このような一揆を何というか。
- (3) 1428 年に起こった(2)の一揆は何か。
- (4) (3)の一揆が求めたのは何か。「借金」という語句を使って答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 惣 (2) 土一揆 (3) 正長の土一揆 (4) 借金の帳消し

[問題](3 学期)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

室町時代、(①)と呼ばれる自治組織によって広い範囲にわたって結びつきを強めた農民は、年貢を減らす交渉をしたり、酒屋や(②)をおそって借金の証文を奪う(③)一揆をおこしたりした。1428 年に起こった(④)一揆は、近江・山城・大和など各地に広がり、幕府に借金帳消しの(⑤)令を出すように要求した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 惣 ② 土倉 ③ 土 ④ 正長の土 ⑤ 徳政

[問題](2 学期期末)

室町時代、土一揆を農民が起こせるようになった理由を「惣」「団結力」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]村の中で惣という自治組織ができて、農民の団結力が強くなったため。

[全般]

[問題](1 学期期末)

室町時代の産業について、次の各問いに答えよ。

- (1) 商人や手工業者が営業を独占するためにつくった、同業者の組合を何というか。
- (2) 幕府の保護を受け、金融業を営んでいた業者を2つ答えよ。
- (3) 馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者を何といったか。
- (4) 運送業をかねた倉庫業者を何というか。
- (5) 村ごとにつくられた自治的な組織を何というか。
- (6) (5)の自治組織によって広い範囲にわたって結びつきを強めた農民は、年貢を減らす交渉をしたり、金融業者をおそって借金の証文を奪ったりする一揆をおこした。このような一揆を何というか。
- (7) 1428年に起こった(6)の一揆は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

[解答](1) 座 (2) 土倉, 酒屋 (3) 馬借 (4) 問 (5) 惣 (6) 土一揆 (7) 正長の土一揆

【】 応仁の乱と戦国大名

[応仁の乱]

[問題](2 学期中間)

京都では、第 8 代将軍足利義政のあとつぎ問題をめぐり、細川氏と山名氏が対立し、1467 年に 11 年にわたる戦いが始まった。戦乱は京都から全国に広がり、実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ下剋上の風潮も広がっていった。この戦乱を何というか。

[解答欄]

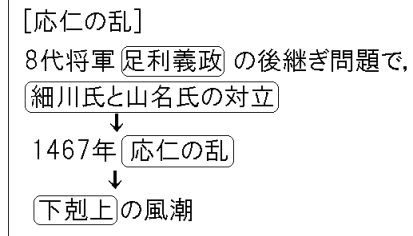
[解答]応仁の乱

[解説]

強い権力をふるった第 6 代将軍^{あしかがよしのり}足利義教の死後、幕府では^{しゅごだいみょう}守護大名間の勢力争いが起こった。1467 年、第 8 代将軍足利義政^{よしまさ}のとき、将軍のあとつぎ争いと、細川氏^{ほそかわし}と山名氏^{やまなし}の対立から、^{おうにん}応仁の乱が起こった。(応仁の乱人よむな(1467)しく死んでいく)

^{せんらん}戦乱は多くの守護大名をまきこんで 11 年も続き、京都から全国に広がった。京都は焼け野原になり、将軍は、京都を中心とするわずかな地方を支配するだけとなり、天皇や貴族、寺社などの領地は各地の武士にうばわれた。こうした中で、実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ^{げこくじょう}下剋上の風潮が広がっていった。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「応仁の乱」「下剋上」である。「足利義政」「山名氏と細川氏の対立」もよく出題される。



[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

15 世紀半ば、第 8 代将軍(①)のときに、将軍のあとつぎ問題をめぐって、有力な守護大名の(②)氏と山名氏が対立し、1467 年に(③)の乱が起こった。11 年間に及ぶ戦乱によって、京都の大半は焼け野原になり、戦乱は地方にも広がった。(③)の乱の後、実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ(④)の風潮が広がった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 足利義政 ② 細川 ③ 応仁 ④ 下剋上

[問題](前期期末)

15 世紀後半，第 8 代将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な(A)大名の間に対立が起こり，京都を中心に 11 年にわたる戦乱が始まった。

- (1) この戦乱を何というか。
- (2) (1)が起こったのは何年か。
- (3) 第 8 代将軍とは誰か。
- (4) 本文中の A に適語を入れよ。
- (5) 対立した有力な(A)大名は何氏と何氏か。
- (6) (1)の戦乱の後，実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮が広がったが，これを何というか。漢字 3 文字で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)		(6)	

[解答](1) 応仁の乱 (2) 1467 年 (3) 足利義政 (4) 守護 (5) 細川氏と山名氏 (6) 下剋上

[問題](1 学期中間)

下剋上の意味を，「実力」「身分」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つこと。

[国一揆・一向一揆]

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1485 年，現在の京都府で，農村に住む武士と農民とが一体となって守護大名を追い払う一揆が起こった。この一揆は何か。
- (2) 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が起こした一揆を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 山城国一揆 (2) 一向一揆

【解説】

応仁の乱後の 1485 年、^{やましろ}山城(京都府の一部)南部の村は、^{じざむらい}地侍を中心にまとまりを強め、両派に分かれて争っていた守護大名の^{はたけやま}畠山氏の^{たいきよ}両軍勢に対して国外退去を要求し、「退去しないときは攻撃するぞ」とせまり、1 週間

[国一揆・一向一揆]

1485年 山城国一揆

1488年 加賀の一向一揆

後に退去させた。そして、村々の代表者を選び、おきてを定め、犯罪のとりしまりを行うなど、自治による政治を 8 年間続けた。この一揆を、^{やましろのくにいっき}山城国一揆という。

近畿、北陸、東海地方では応仁の乱のころから^{いつこうしゅう}一向宗(浄土真宗)が急速に^{しんこう}広がり、信仰で固く結ばれた地侍と農民が^{いっこういっき}一向一揆を起こして^{しやうえんりやうしゆ}荘園領主や守護大名に対抗するようになった。なかでも^{かが}加賀(現在の石川県)では、1488 年、約 20 万人といわれる一揆軍が守護大名を攻めほろぼし、以降 100 年間「百姓の持ちたる国」として自治をつづけた。

(人よパッパ(1488)と一向一揆)

※この単元で出題頻度が高いのは「山城国一揆」「一向一揆」である。

【問題】(1 学期中間)

応仁の乱は全国に広がり、地方の社会に新たな動きが始まった。(a)山城南部では、武士と農民とが一体となって守護大名を追いはらう山城国一揆をおこし、自治を行った。また、(b)北陸の加賀(石川県)では、信仰で結びついた武士や農民たちが、守護大名をたおした。

(1) 下線部 a の山城の国は現在の都道府県ではどこにあたるか。次の[]より 1 つ選べ。

[奈良県 富山県 京都府 大阪府 兵庫県]

(2) 下線部 b を「加賀の〇〇〇〇」とよんでいる。〇〇〇〇にあてはまる語句を漢字 4 字で書け。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 京都府 (2) 一向一揆

【問題】(2 学期中間)

室町時代、団結を強めた農民などが一揆をおこすようになった。次の一揆を何というか。①、②は漢字 3 字で、③は漢字 4 字で書け。

- ① 土倉や酒屋などをおそい、借金の帳消しを求めた一揆。
- ② 武士と農民が一体となって守護大名を追いはらった一揆。
- ③ 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民たちが起こした一揆。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 土一揆 ② 国一揆 ③ 一向一揆

[戦国大名の登場と城下町]

[問題](3 学期)

応仁の乱後の下剋上の風潮の中で登場した戦国大名は、近くの大名との戦いに備えて、領国の武士をまとめ強力な軍隊をつくることをめざした。自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて城下町をつくったり、家臣や領民を統制するための独自の法律をつくったりした。下線部のような法律を何というか。

[解答欄]

--

[解答]分国法

[解説]

応仁おうにんの乱以降、実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つげこくじょう下剋上ふうちょうの風潮が広がって、守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして、戦国大名せんごくだいみょうが各地に登場した。戦国大名は、領国りょうごく支配のための分国法ぶんこくほうという独自の法律を作った。また、武士や商工業者を集めて城下町じょうかまちをつくった。応仁の乱以後の約 100 年間は戦国時代せんごくじだいという。

[戦国時代]

戦国大名

分国法、城下町

※この単元で特に出題頻度が高いのは「分国法」である。「戦国大名」「城下町」の出題頻度も高い。

[問題](3 学期)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

応仁の乱後、戦乱が全国に広がり戦国時代になった。実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ(①)の風潮が広がった。守護大名の地位をうばって実権をにぎったり守護大名が成長したりして、(②)大名が各地に登場した。(②)大名は(③)という独自の法律をつくり、武士や農民を支配した。また、自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて(④)町を発達させた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 下剋上 ② 戦国 ③ 分国法 ④ 城下

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 応仁の乱のあと、約 100 年間にわたって、全国各地で混乱と争いが続いた。この時代を何というか。
- (2) 実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つことを何というか。
- (3) 応仁の乱以降、実力で領国を治めるようになった大名を何というか。
- (4) (1)の時代、今川氏や武田氏のように、領国支配のために法律を定めた大名たちがいた。その法律を何というか。
- (5) (1)の時代、各地の大名たちが自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて町を発達させた。このような町を何というか。
- (6) (1)の時代、京都では有力商人が中心となって町内ごとの団結を強め、自治組織をつくった。その有力商人たちのことを何というか。
- (7) 京都において(6)のはたらきかけで復興した祭りは何か。
- (8) 戦国大名の保護のもとで博多の商人によって開発された現在の島根県にある銀山は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)

[解答](1) 戦国時代 (2) 下剋上 (3) 戦国大名 (4) 分国法 (5) 城下町 (6) 町衆
(7) 祇園祭 (8) 石見銀山

[解説]

(6)(7)(8) 応仁の乱から復興した京都などでは、寄合よりあいによって都市の政治が行われ自治都市として成長した。また、京都では自治をになった町衆まちしゅうと呼ばれる裕福な商工業者によって祇園祭ぎおんまつりが復興し盛大せいたいに行われた。こうした都市の商人は戦国大名と結びついて、産業をさかんにした。なかでも石見銀山いわみぎんざん(島根県)は戦国大名の保護のもとで博多の商人によって開発された。銀の精錬技術が改良され、生産量が増加し、産出された大量の銀は海外に輸出され世界的に大きな影響をあたえた。

[問題](前期期末)

各地の戦国大名は自分の国を強く豊かにするために、さまざまな政策を行った。どのような政策を展開したか。1つ答えよ。

[解答欄]

--

[解答]新田開発や治水・かんがいによって農業をさかんにした。(鉱山開発を行った。商工業を保護した。)

[全般]

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1467 年、将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名の間で対立がおこり、11 年にわたる戦いが起こった。何という乱か。
- (2) (1)が起きたときの室町幕府の将軍は誰か。
- (3) (1)で対立した有力な守護大名は何氏と何氏か。
- (4) (1)の後、実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮が広がったが、これを何というか。
- (5) 1485 年、現在の京都府で、農村に住む武士と農民とが一体となって守護大名を追い払う一揆が起こった。この一揆は何か。
- (6) 1488 年、現在の石川県ではある宗派の信徒たちが一揆を起し、その後 100 年間自治を行った。この一揆を何というか。
- (7) (1)のあと、守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして登場した大名を何というか。
- (8) (7)がたがいに争った約 100 年間を何時代というか。
- (9) (7)が、それぞれの国内を治めるためにつくった独自の法律を何というか。
- (10) (7)が、武士や商工業者を集めてつくった町を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	
(7)	(8)	(9)	(10)

[解答](1) 応仁の乱 (2) 足利義政 (3) 細川氏と山名氏 (4) 下剋上 (5) 山城国一揆 (6) 加賀の一向一揆 (7) 戦国大名 (8) 戦国時代 (9) 分国法 (10) 城下町

【】室町文化

[北山文化]

[問題](2 学期中間)

右図は第3代将軍の足利義満が建てた別荘で、公家の文化と武家の文化が融合した北山文化の特色がよく表されている。

この建築物は何か。

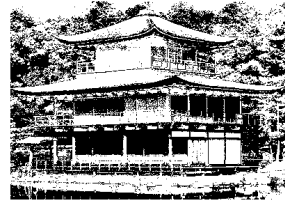
[解答欄]

[解答]金閣

[解説]

金閣は、第3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた別荘で、金箔を用いた豪華絢爛な寝殿造になっている。金閣には、公家の文化と武家の文化との融合という北山文化の特色がよく表されている。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「金閣」である。「公家の文化と武家の文化との融合」もよく出題される。



[北山文化]
公家の文化と武家の文化との融合
金閣 足利義満



[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

足利義満が建てた(①)には、公家の文化と(②)の文化との融合という、室町文化の特色がよく表されている。足利義満の時代の文化を特に(③)文化という。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 金閣 ② 武家 ③ 北山

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の建築物は何か。
- (2) 右の建築物を建てた将軍は誰か。
- (3) (2)の時代の室町文化を特に何文化というか。
- (4) 右の建築物は(3)の文化の特色をよく表しているとされる。どのような特徴か。「公家」「武家」の語句を使って説明せよ。



[解答欄]

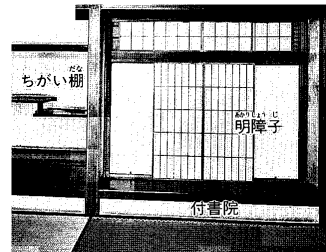
(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 金閣 (2) 足利義満 (3) 北山文化 (4) 公家の文化と武家の文化が融合していること。

[東山文化]

[問題](3 学期)

右の写真は、足利義政がつくった銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁斎の部屋である。部屋にたたみをしきつめ、明障子や床の間を設けているなど、現在の和風建築のもとになっている。このような様式を何造というか。



[解答欄]

[解答]書院造

[解説]

おうにん らん 第8代将軍の足利義政
応仁の乱後、第8代将軍の足利義政は京都の東山に東山山荘とも呼ばれる銀閣を建て風流な生活を楽しんだ。

とうぐどう
銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁斎に見られる書院造は、住宅を障子などで間仕切りして教室にわけ、畳を敷き、明障子や床の間などをもっているところに特徴がある。

書院造は、現在の和風建築のもとになっているといわれる。この義政の時代の、武家をにない手とする簡素で気品のある文化を東山文化という。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「書院造」である。「銀閣」「足利義政」の出題頻度も高い。

[東山文化]

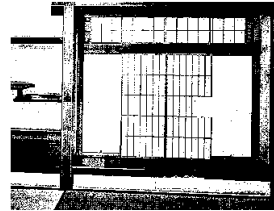
足利義政の時代

武家をにない手とする簡素で気品のある文化

銀閣



書院造



[問題](2 学期期末)

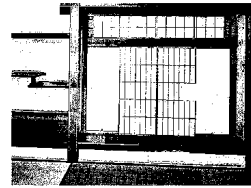
室町文化について、資料 1, 2 を参考にして以下の各問いに答えよ。

- (1) 資料 1 は 15 世紀後半に京都の東山に建てられた別荘である。これを何というか。漢字で書け。
- (2) (1)を建てた室町幕府の第 8 代将軍の名前を答えよ。
- (3) 資料 2 は(1)と同様に慈照寺内にあり、現在の和風建築のもとになっている。この建築様式を何というか。
- (4) (1)が建てられたころの武家をにない手とする簡素で気品のある文化を何というか。

資料1



資料2



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 銀閣 (2) 足利義政 (3) 書院造 (4) 東山文化

[問題](2 学期中間)

室町時代の文化について、次の各問いに答えよ。

- (1) 足利義政が建てた別荘の名は何か。
- (2) (1)は京都のどこにあるか。次の[]から 1 つ選べ。
[東山 西山 北山]
- (3) (1)の建物の庭をつくるのに力を発揮した人たちの身分を、次の[]から 1 つ選べ。
[河原者 武士 農民 商人]
- (4) 銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁齋に見られる、現在の和風建築のもとになっている様式を何造というか。
- (5) 足利義政のころの文化を何というか。
- (6) (5)の文化の特色を次のア～エから 1 つ選べ。
ア インド、ペルシャ、ギリシャの影響を受けたと思われる文化。
イ 禅宗や宋の影響を受け、力強い武士の文化。
ウ 武家をにない手とする簡素で気品のある文化。
エ 唐風の文化を吸収し、日本の風土や生活に合った貴族中心の文化。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 銀閣 (2) 東山 (3) 河原者 (4) 書院造 (5) 東山文化 (6) ウ

[解説]

(3)足利義政のまわりには、作庭・花道・茶道などの芸能に秀でた^{かわらもの}河原者と^{せんみん}と呼ばれる賤民身分の人々が集まった。

(6)アは奈良時代の天平文化。イは鎌倉時代の文化。エは平安時代の国風文化。

[水墨画]

[問題](2 学期中間)

雪舟が大成した、和紙に墨一色の濃淡でえがく右図のような絵画を何というか。



[解答欄]

[解答]水墨画

[解説]

和紙に墨一色の^{のうたん}濃淡でえがく絵画を^{すいぼくが}水墨画という。^{ぜんそう}禅僧の^{せつしゅう}雪舟が大成した。

※この単元で出題頻度が高いのは「水墨画」「雪舟」である。

[水墨画]

雪舟が大成

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 右のように墨一色でかかれた絵画を何というか。

(2) (1)のような絵画を大成したのは誰か。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 水墨画 (2) 雪舟

[能・狂言]

[問題](1 学期期末)

観阿弥・世阿弥の父子が大成した芸能は何か。

[解答欄]

[解答]能

【解説】

平安時代から神社の祭りなどの時、農民によって行われてきた田楽でんがくや猿楽ざるがくは、足利義満あしかがよしみつの保護を受けた観阿弥かんあみと世阿弥ぜあみによって能のうとして大成された。狂言きょうげんは能の合間に演じられた。
 ※この単元で出題頻度が高いのは「能」である。

【能・狂言】

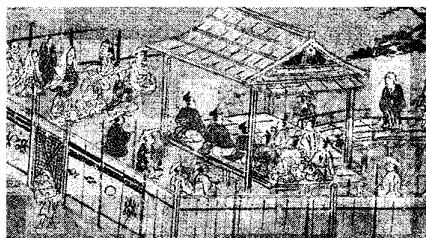
能：観阿弥・世阿弥

狂言：能の合間

【問題】(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料は、猿楽や田楽から発達した芸能のようすを表している。何という芸能か。
- (2) (1)の芸能に関係のある人を、次の【 】から1人選べ。
 【 運慶 世阿弥 雪舟 】
- (3) (1)の合間に民衆の生活や感情をよく表した劇が演じられたが、これを何というか。



【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 能 (2) 世阿弥 (3) 狂言

【民衆への文化の広がり】

【問題】(2 学期中間)

室町時代の民衆の文化で、次の①、②にあてはまるものを下の【 】から選べ。

- ① 「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りの物語が喜ばれた。
- ② 和歌の上の句と下の句を、次々に別の人がよみあう。

【 狂言 御伽草子 猿楽 田楽 連歌 】

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 御伽草子 ② 連歌

【解説】

室町時代、民衆が楽しむ文化が生まれた。「一寸法師いっすんぼうし」、「浦島太郎うらしまたろう」などの御伽草子おとぎぞうしとよばれる絵本がつくられ、人々を楽しませた。また、和歌の上の句と下の句を、次々に別の人がよみあう連歌れんがも流行した。

【民衆への文化の広がり】

御伽草子：「一寸法師」

連歌 「浦島太郎」

戦国大名の上杉氏に保護されてきた足利学校(栃木県)には、広く日本国内から人材が集まり、儒学を学んだが、そこでさまざまな情報を交換した人々は、その知識を各地に伝えた。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「御伽草子」である。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町時代につくられた御伽草子の名を 1 つ書け。
- (2) 室町時代の上杉氏に保護され儒学を学ぶ多くの人が集まったところを何というか。

[解答欄]

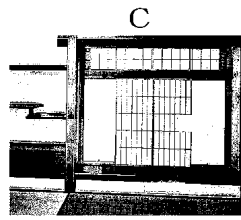
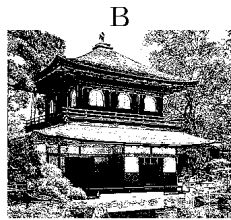
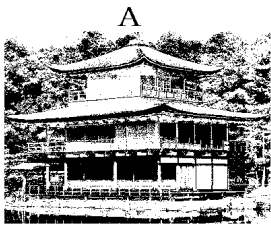
(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 一寸法師(浦島太郎, ものぐさ太郎) (2) 足利学校

[全般]

[問題](2 学期期末)

次の資料を見て，後の各問いに答えよ。



- (1) 資料 A の建物を何というか。
- (2) 資料 A の建物をつくった将軍は誰か。
- (3) (2)のころの公家の文化と武家の文化が融合した文化を何というか。
- (4) 資料 B の建物を何というか。
- (5) 資料 B の建物をつくった将軍は誰か。
- (6) 資料 C は B と同じ敷地内にある建物の部屋である。このような建築様式を何というか。
- (7) (5)のころの武家をにない手とする簡素で気品のある文化を何というか。
- (8) 資料 D について，墨一色でえがく絵画を何というか。
- (9) (8)を大成した人物を答えよ。
- (10) 観阿弥・世阿弥父子によって大成された芸能を何というか。
- (11) 「一寸法師」や「浦島太郎」など，絵入りの物語を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)	(11)	

[解答](1) 金閣 (2) 足利義満 (3) 北山文化 (4) 銀閣 (5) 足利義政 (6) 書院造
(7) 東山文化 (8) 水墨画 (9) 雪舟 (10) 能 (11) 御伽草子

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑳に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
1334 年	(①)天皇が、武家の政治を否定し公家重視の(②)の新政を行う。
1335 年	(③)が武家政治の復活を呼びかけて兵をあげる。
1336 年	(③)が京都に新しい天皇をたてる(北朝)。(①)天皇は吉野に逃げる(南朝)。
1338 年	(③)が北朝から征夷大将軍に任命されて室町幕府を開く。 室町幕府では、将軍を補佐する役職として(④)が置かれる。 こののち 60 年間、(⑤)の動乱が続き、守護は(⑥)に成長。
1392 年	第 3 代将軍(⑦)が(⑤)を統一。
1404 年	(⑦)が明との間に(⑧)貿易を始める。正式な貿易船と(⑨)という海賊を区別するために(⑩)という合い札を使う。 朝鮮では、高麗にかわって朝鮮国ができる。(⑪)文字がつくられる。 沖縄では、(⑫)王国が中継貿易で栄える。 蝦夷地ではアイヌ民族。 農村では(⑬)という自治組織がつくられる。 商工業が発達し、商工業者は(⑭)という同業者の団体をつくる。 馬借、問などの運送業も活発になる。
1428 年	正長の(⑮)がおこる。
1467 年	(⑯)の乱:第 8 代将軍足利義政の後継ぎ問題で山名氏と細川氏が対立。 実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ(⑰)の風潮が広がる。
1485 年	山城の国一揆
1488 年	加賀の(⑱) 各地の(⑲)大名が争う(⑲)時代になる。 (⑲)大名は、城下町や、(⑳)法という独自の法律をつくる。



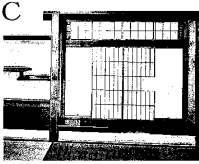
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳

[解答]① 後醍醐 ② 建武 ③ 足利尊氏 ④ 管領 ⑤ 南北朝 ⑥ 守護大名 ⑦ 足利義満 ⑧ 日明(勘合) ⑨ 倭寇 ⑩ 勘合 ⑪ ハングル ⑫ 琉球 ⑬ 惣 ⑭ 座 ⑮ 土一揆 ⑯ 応仁 ⑰ 下剋上 ⑱ 一向一揆 ⑲ 戦国 ⑳ 分国

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑩に適語を入れよ。

<p>北山文化 東山文化</p>	<p>北山文化：Aは足利(①)が建てた(②)。 公家の文化と(③)の文化が融合。 東山文化：Bは足利(④)が建てた(⑤)，Cは(⑥)造。 (③)をにない手とする気品のある文化</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>A</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>B</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>C</p>  </div> </div>
<p>その他</p>	<p>墨一色で自然などをえがく(⑦)画を(⑧)(人物名)が完成させる。 「一寸法師」などの(⑨)と呼ばれる絵入りの物語が読まれる。 猿楽や田楽を観阿弥・世阿弥父子が(⑩)として大成。</p>

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 義満 ② 金閣 ③ 武家 ④ 義政 ⑤ 銀閣 ⑥ 書院 ⑦ 水墨 ⑧ 雪舟 ⑨ 御伽草子 ⑩ 能

[問題](2 学期期末)

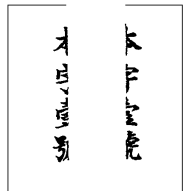
右の年表について、次の各問いに答えよ。

- (1) ア～オにあてはまる語句や人物名を書け。
- (2) A の幕府で将軍の補佐役として置かれた、鎌倉幕府の執権にあたる地位を何と
いうか。漢字で書け。
- (3) B のころ、朝鮮半島に建てられた国を、次の[]から 1 つ選べ。

年代	おもなできごと
1333 年	後醍醐天皇による政治が始まる。 →(ア)の新政
1338 年	(イ)が室町幕府を開く。…A
1392 年	南北朝時代が終わる。…B
1404 年	明との貿易が始まる。…C
1428 年	正長の(ウ)が起きる。
1429 年	沖縄本島が統一され(エ)王国ができる。
1467 年	(オ)の乱が起こる。…D

[百済 朝鮮国 高麗 新羅]

- (4) C の貿易では、右の資料のような合い札を用いた。①この合い札を何と
いうか。②また、この貿易を何と
いうか。
- (5) (4)のような合い札を用いたのはなぜか。「正式の貿易船」「倭寇」の語
句を用いて簡潔に説明せよ。
- (6) この貿易を始めた室町幕府の第 3 代将軍は誰か。
- (7) ①(6)の人物が建てた右図の別荘を何と
いうか。②また、このころ
の室町文化を特に何文化と
いうか。
- (8) (6)の将軍の保護を受けた観阿弥・世阿弥父子が大成した芸能は何か。
- (9) D の乱は、①何という将軍のあとつぎ問題をめぐって、②山名氏と何氏の対立から
起こったか。
- (10) D の乱のあと、実力のある者が上の者に打ち勝つ風潮が広がっていった。この風潮
を何と
いうか。
- (11) D の乱後 100 年間の戦乱の時代のことを何と
いうか。



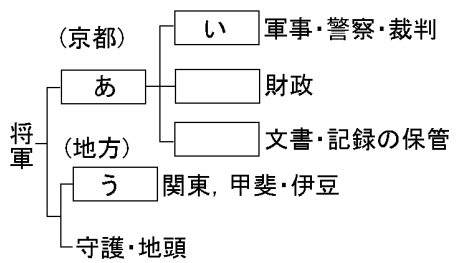
[解答欄]

(1)ア	イ	ウ	エ
オ	(2)	(3)	(4)①
②	(5)		
(6)	(7)①	②	(8)
(9)①	②	(10)	(11)

[解答](1)ア 建武 イ 足利尊氏 ウ 土一揆 エ 琉球 オ 応仁 (2) 管領 (3) 朝鮮国
 (4)① 勘合 ② 日明貿易(勘合貿易) (5) 正式の貿易船と倭寇を区別するため。 (6) 足利義満 (7)① 金閣 ② 北山文化 (8) 能 (9)① 足利義政 ② 細川氏 (10) 下剋上
 (11) 戦国時代

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。



年代	おもなできごと
(①)年	鎌倉幕府が滅亡する。…a 後醍醐天皇の政治。…b
1338年	(③)が征夷大將軍に任じられる。…c
(②)年	南北朝が合一する。…d
1428年	正長の土一揆がおこる。…e
1467年	(④)の乱がおこる。…f
1485年	山城の国で一揆がおこる。…g
1488年	加賀の国で一揆がおこる。…h

- (1) 年表中の①～④に年号や語句を入れよ。
- (2) 年表中の a のとき、幕府をほろぼすのに協力した河内の悪党は誰か。
- (3) 年表中 b のことを何というか。
- (4) 上の組織図は、c のあと開かれた室町幕府のしくみである。図中あ～うにあう語句を入れよ。
- (5) 年表中 d から e のころに、田楽・猿楽から大成された芸能を何というか。
- (6) 右の資料 1 と資料 2 は、年表中 e に関するものである。
 - ① 資料 1 の()に入る、高利貸しの名称を答えよ。
 - ② この頃できてきた、農村の自治的な組織を何というか。
 - ③ 資料 2 は、農民が石にきざんだ碑文である。下線部「ヲキメアルヘカラズ」は、どういう意味か。
- (7) 年表中 g のころ、①京都東山に建てられた右の建物の名前を答えよ。
 ②①と同じ敷地内にある建物にとり入れられた、床の間のある建築様式を答えよ。③この建物を建てた將軍の名を答えよ。
- (8) 年表中 h は、同じ宗派の人々が団結して守護を追い出した事件である。このような一揆を何というか。

[資料1]

9月、天下の土民たちが一斉に蜂起して、「徳政」といって酒屋・()・寺院などのように高利貸しをしているところを破壊し、質にはいつている品物を勝手に取り出し、借金の証文もみな破って捨てた。

[資料2]

正長元年ヨリ
 サキ者カンヘ四カ
 カウニヲキメアル
 ヘカラズ



(9) 応仁の乱以降、実力でのしあがってきた大名を何というか。

(10) (9)で答えた大名が、領国支配のために定めた法律を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
(2)	(3)	(4)あ	い
う	(5)	(6)①	②
③	(7)①		②
③	(8)	(9)	(10)

[解答](1)① 1333 ② 1392 ③ 足利尊氏 ④ 応仁 (2) 楠木正成 (3) 建武の新政 (4)あ 管領 い 侍所 う 鎌倉府 (5) 能 (6)① 土倉 ② 惣 ③ 借金は帳消しにする。(7)① 銀閣 ② 書院造 ③ 足利義政 (8) 一向一揆 (9) 戦国大名 (10) 分国法

[問題](3 学期)

次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1334 年	建武の新政がはじまる。…A
1338 年	足利尊氏が征夷大将軍になる。…B 南北朝の動乱…C
1392 年	南北朝が統一される。…D
1404 年	足利義満が勘合貿易を開始する。…E
1428 年	正長の土一揆…F
1467 年	応仁の乱…G
1485 年	山城の()…H
1488 年	加賀の()…I

(1) A に関して次の文章中の①, ④, ⑤に適語を, ②, ③は()内より適語を選べ。

建武の新政を行ったのは(①)天皇である。(①)天皇は②(武家/公家)の政治を否定し③(武家/公家)重視の政治を行ったため②の不満が高まった。足利尊氏が兵をあげると, 新政は 2 年ほどでくずれた。(①)天皇は(④)(現在の奈良県)にのがれ(⑤)朝を開いた。

(2) B で足利尊氏が開いた幕府を何というか。

(3) C の時代に, 守護の多くは自分の領地を拡大し, ()に成長していった。()内に適語を入れよ。

(4) Dで、南北朝を統一した第3代将軍は誰か。

(5) Eに関して次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

中国では元にかわって漢民族が(①)という国を建国していた。(①)は、当時、中国の沿岸部をおそっていた(②)という海賊の取りしまりを求め、その見返りとして貿易が始まった。

(6) Fに関連して次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

室町時代になると、農村では(①)という自治組織がつくられ、多くの村が結びつきを強めた。高利貸しの土倉や(②)をおそって土一揆を起し、幕府に(③)令を出すように要求するものもあった。商工業も発達し、土倉や(②)、手工業者は同業者ごとに(④)と呼ばれる団体をつくった。また馬の背に荷物を積んで運ぶ(⑤)や問などの運送業も活発になった。

(7) 次の文章中の①～③に適語を入れよ。

墨一色で自然などをえがく(①)画を(②)(人物名)が完成させた。また、「一寸法師」などの(③)と呼ばれる絵入りの物語がさかんに読まれるようになり、民衆へ文化が広がった。

(8) Hの()内に適語を入れよ。

(9) Iの()内に適語を入れよ。

(10) 次の文中の①, ②に適語を入れよ。

戦国大名は(①)という独自の法律をつくり、武士や農民を支配した。また、自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて(②)町を発達させた。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	(6)①	②
③	④	⑤	(7)①
②	③	(8)	(9)
(10)①	②		

[解答](1)① 後醍醐 ② 武家 ③ 公家 ④ 吉野 ⑤ 南 (2) 室町幕府 (3) 守護大名 (4) 足利義満 (5)① 明 ② 倭寇 (6)① 惣 ② 酒屋 ③ 徳政 ④ 座 ⑤ 馬借 (7) ① 水墨 ② 雪舟 ③ 御伽草子 (8) 国一揆 (9) 一向一揆 (10)① 分国法 ② 城下

[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末社会歴史(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会歴史は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】 ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、【実行】[許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】 (092) 404-2266

<http://www.fdtype.com/dat/>